

法華経と私たち 第二十九回

陀羅尼品 第二十六

そのとき薬王如来は座より立ち、右の肩を露にして合掌し釈尊に向かつて言った。

「世尊よ、法華経を持つものには、あるいは読み、誦し、理解するものには、どのように大きな利益あるのでしょうか」釈尊は薬王に語った。

「もし人あつて、八十のガンジス川の砂の数に等しい諸仏に供養すれば、その功德は多いだろう」

「それは大変多いと思います」

釈尊は言った。

「もし人あつてよくこの経の一詩句をも持ち、読み、誦し、そして分かり、教えの通り修行すれば、その功德は大きいのである」

そのとき薬王菩薩は釈尊に言った。

「世尊よ、わたしは今、法華経を説くものに陀羅尼呪を与えて、これを守護しよう」そして呪を唱えた。

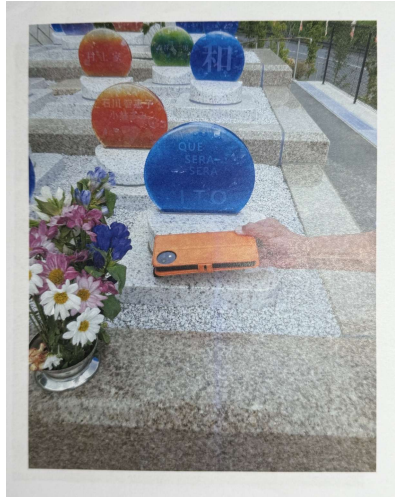
秋にオーブン新設予告

ガラスの樹木葬「天空」

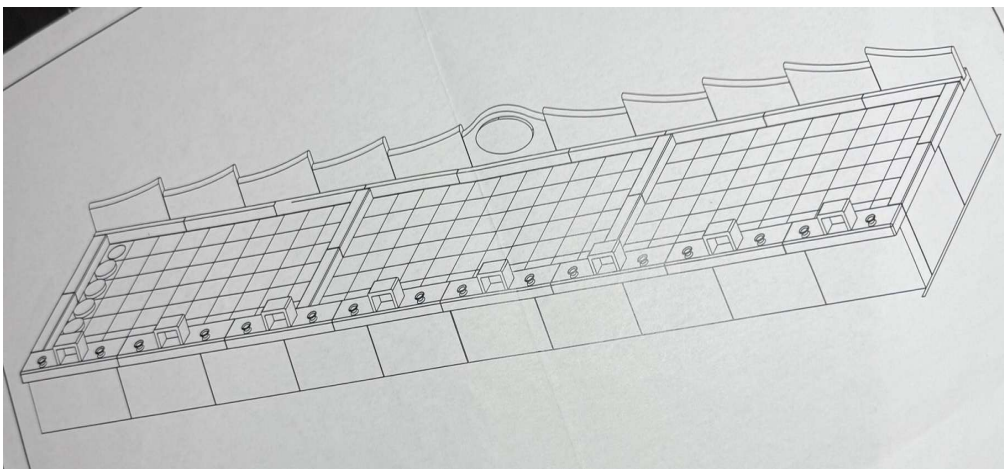
新しくお墓を建てるには、建立にも、維持管理にも多くの経済的負担が掛かるのでと悩まれたり、一人息子で独身・子供は娘しかいないのでと承継問題に不安を感じたり、先祖代々のお墓を自分の代でなくしてしまうのだろうか等、お墓について、墓じまい・改葬等で悩まれ相談を受けることが多くなりました。

宝清寺のお墓の状況については、「たちばな新聞一三〇号」に、「従来のお墓」「永代供養の蓮華堂・睡蓮堂」「樹木葬」について詳細をお知らせしたところ、墓じまい・改葬等、お墓に関する相談が増えてきました。

そこで、既にお墓をお持ちの方には、現在のお墓を残し、主にお寺が管理する「永代供養墓」にすることを提案し、墓じまいをお考えの方には、「永代供養の蓮華堂・睡蓮堂」を提案し、自分や子供達にもお墓のことで



負担をかけたくない方には「樹木葬」を提案しております。樹木葬は、お檀家のある方から、宝清寺では樹木葬のお墓を作らないかとの問い合わせを受け希望者が多数あり、特選区に樹木葬「天空」を建設致しました。現在の樹木葬の契約者が多く、残りの区画も少なくなってきた関係から、現在ある樹木葬「天空」の上の段に、今年の秋オーブンの予定で「ガラスの樹木葬」を建設することになりました。ガラスの樹木葬は埋葬するカロートの蓋の上に円形の色ガラスを乗せます。円形の色ガラスは写真にあるとおり、何種類かの色があり選べます。また、選んだ円形のガラスには、家名やその他好きな言葉を選び、彫刻できます。ガラスの樹木葬の総区画数は下の図面の一八六区画になります。



工事中は、たちばな会館駐車場に大型のクレーン車が駐車して作業を行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご協力のほど宜しくお願い致します。

宝清寺では、近年におけるお墓の承継問題に悩む方への対策として、檀信徒の皆様、現在建立されたご先祖のお墓を「永代供養墓」として残し使用する「永代供養墓」に切り替えた場合、それ以降の管理料の納入の必要はなく、永代に亘り使用でき、今までどおり墓参をして頂き、本堂やたちばな会館のご供養も可能です。「樹木葬・天空」についても同様、管理料不要、墓じまい不要で宝清寺の全施設の使用も可能です。承継問題で困りの方は、ご遠慮なく管理寺務所までご相談下さい。

令和八年度管理料納入のお願い

管理料は、前年度の三月末日が納入期限の前納制になっています。令和八年度の管理料の納期は令和八年三月末日です。令和八年度までの管理料一万二千元が未納の方は、早めにお納め頂きますようお願い致します。

納入方法

一 墓参の折、持参にて納める

二 銀行振り込みにて納める

※振り込みの場合の振込先

銀行名 多摩信用金庫 秋川支店
口座番号 普通預金 一五一六二四九
受取人 宗教法人宝清寺代表役員 石井前琮

三 自動払い込みにて納める

※自動払い込みの場合の手続き方法

① 自動払い込みはゆうちょ銀行のみです。ゆうちょ銀行に口座をお持ちの方が対象になります。

② 自動払い込みご希望の場合は、管理寺務所に指定用紙をご請求頂き必要事項記入後、最寄りのゆうちょ銀行に提出して下さい。

③ 引き落としは、毎年四月二十五日になります。

尚、ご不明な点がございましたら、管理寺務所までお問い合わせ下さい。